



# リスクコントロールのいろは



[www.chinmasato.com](http://www.chinmasato.com)



## 五つの局面及びスタンス

- A、ロングポジションを建てるべき
- B、ロングポジションを決済すべき
- C、ショートポジションを建てるべき
- D、ショートポジションを決済すべき
- E、様子見すべき



## トレーダーとしての心構え

- A、マーケットを尊敬、また敬意を払う
- B、マーケットのサインを優先、エコを捨てよう
- C、徹底的にトレンド・フォローせよ
- D、五つの局面を弁別、適切な対応せよ
- E、トレードに専念、問題を複雑化しない
- F、感情入れを避けよう、トレードプランを実行せよ



## リスクコントロールの肝要

損失 (%)	回復 (%)
10%	11.1%
20%	25%
25%	33%
30%	42.9%
35%	53.8%
40%	66.7%
45%	81.8%
50%	100%

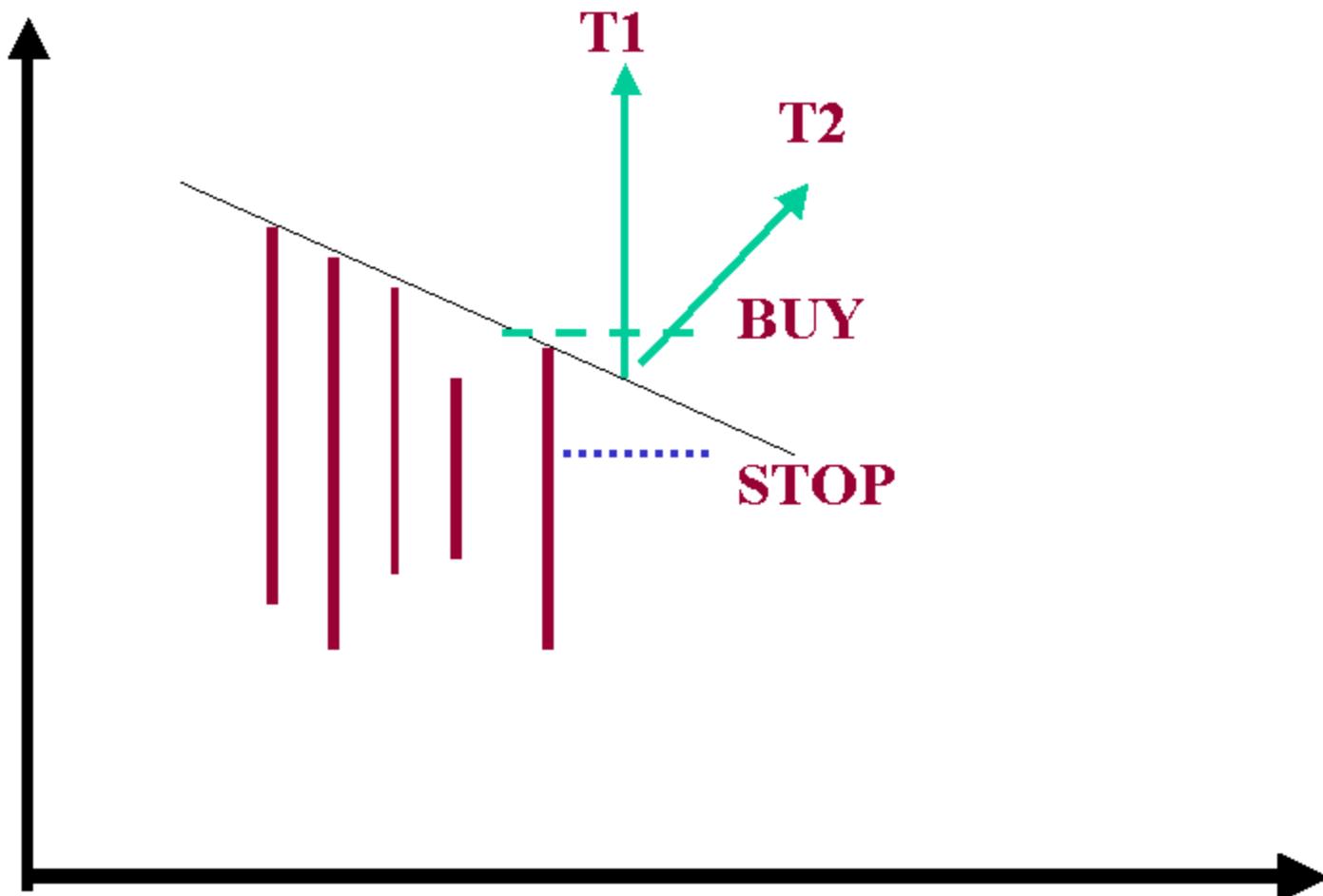


## リスクコントロールの作法

- A、スパンに基づき、ストラテジーを策定せよ
- B、変動率に基づきリスク・リワード・レシオを算出
- C、常にリスクの圧縮を考え、また実行すること
- D、フォーメーションの蓋然性をストラテジーに取り込む
- E、複数ポジションやオーダー方式を工夫せよ
- F、途転をストラテジーの一部として予め取り込む



# 取引プラン (1)



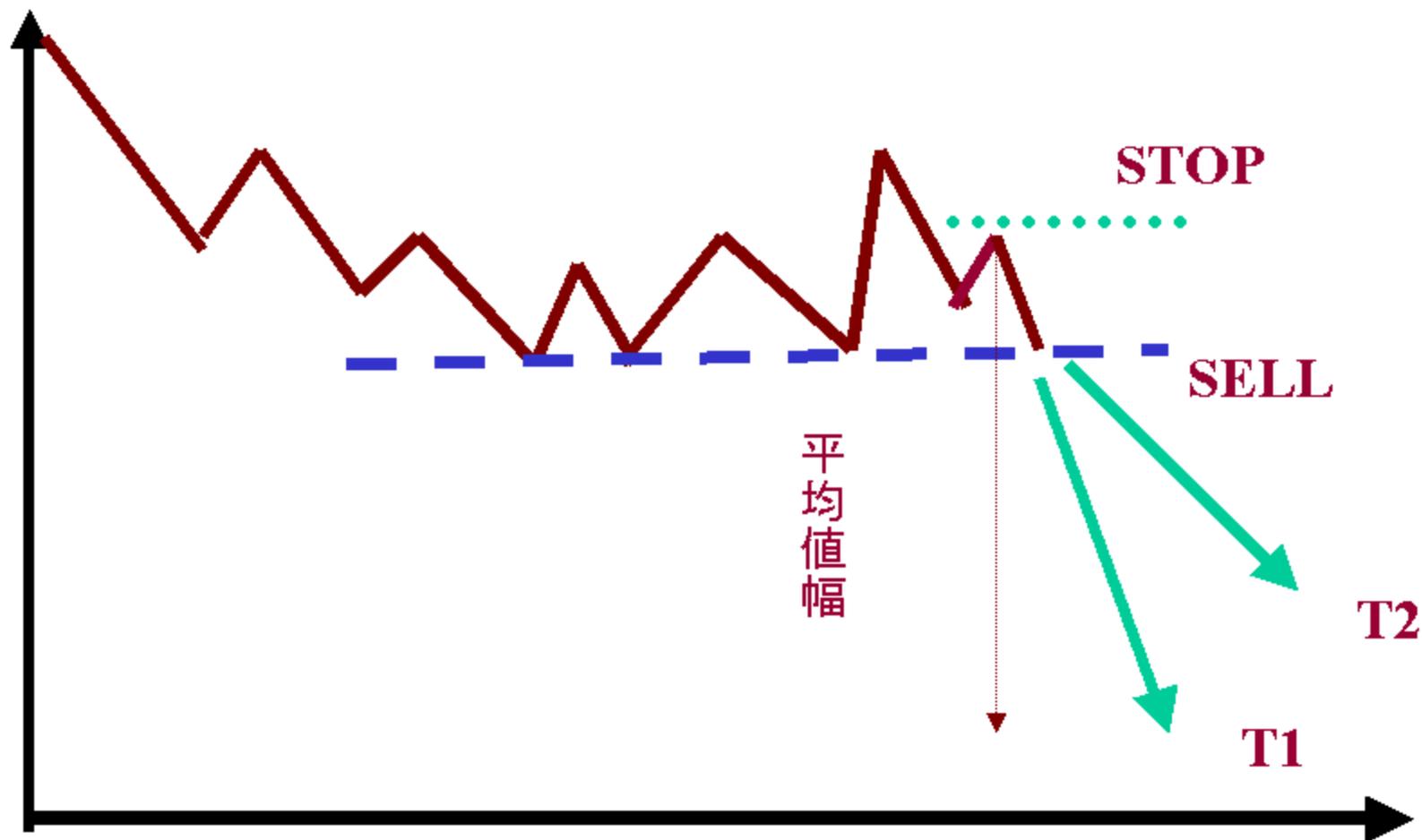


# 取引プラン（1）の実例





## 取引プラン (2)

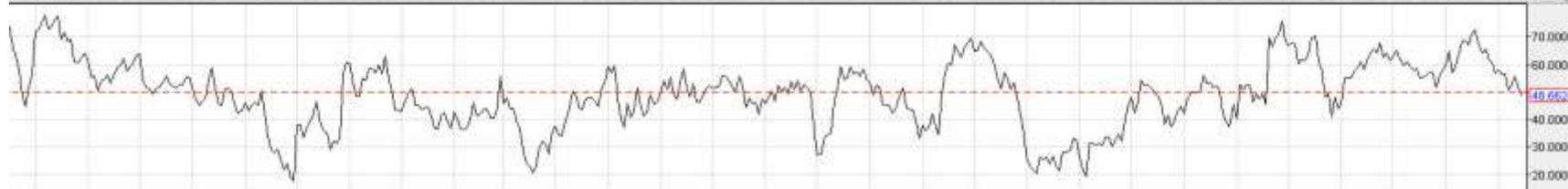
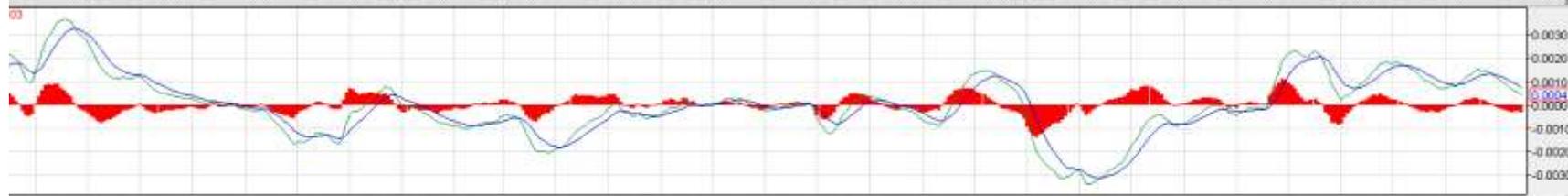




# 取引プラン（2）の実例

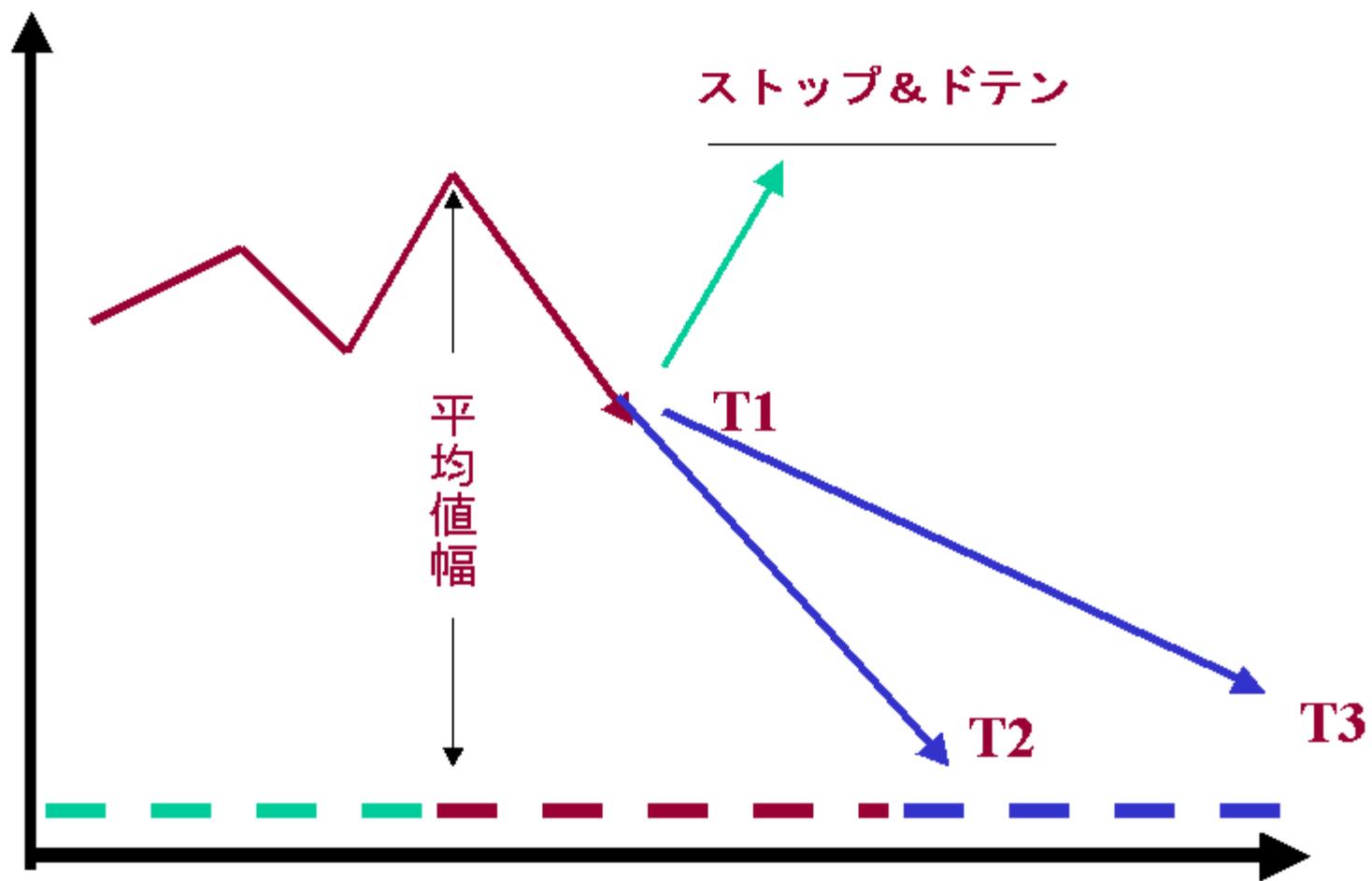


英鎊/日元 15分钟图





# 取引プラン (3)





# 取引プラン (3) の实例





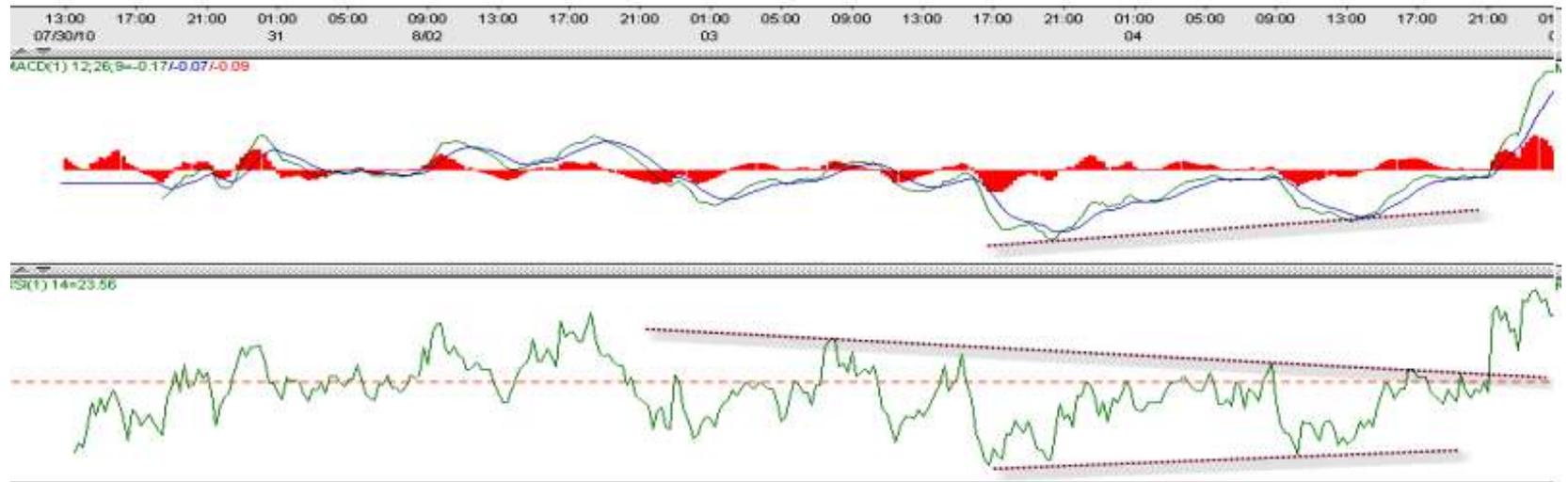
# フォーメーションに基づく取引 (1)



# フォーメーションに基づく取引 (2)



美元/日元 15分钟图





# ストラテジーの実例

**ストラテジー6-1 2010年6月1日 21 : 2配信**

■□新規ストラテジー□■□

★通貨ペア 英ポンド/米ドル

ストラテジー：買い

注文タイプ：指値&逆指し

エントリーゾーン：1.4550～1.4580

決済ゾーン（ストップ）：1.4430

決済ゾーン（リミット）：1.4730～1.4760

有効期限： 本日NYクローズまで

**2010年6月2日 9 : 34 ストラテジー・フォロー**

エントリーゾーン：1.4560～1.4580 実際成立レート

決済ゾーン（ストップ）：1.4580 (1.4430から修正)

決済ゾーン（リミット）：1.4760～1.4790 (1.4730～1.4760から修正)

**2010年6月2日 15 : 4 ストラテジー・フォロー**

エントリーゾーン：1.4560～1.4580 実際成立レート

決済ゾーン（ストップ）：1.4650 (1.4580から修正)

決済ゾーン（リミット）：1.4760～1.4790 堅持

**2010年6月3日 9 : 46 ストラテジー・フォロー**

エントリーゾーン：1.4560～1.4580 実際成立レート

決済ゾーン（リミット）：1.4760～1.4790 リミット実行

実際決済レート：1.4760～1.4770

#### <リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信等を行うことはできません。

#### <注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生の可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562